

2012年(平成24年)9月3日(月曜日)

初めての発表会で、息を合わせて歌うSAGA少年少女合唱団のメンバー—佐賀市のエスプラッツ



発表会で練習成果披露 SAGA少年少女合唱団

【城南中2年・田川紗帆】今年4月にSAGA少年少女合唱団が結成された。現在は約30人の団員が週1回、佐賀市のアバンセで練習に励んでおり、8月9日には発表会も開いた。わたしも合唱団の団員だ。

現在、小中学校では合唱部が少なくなってきた。SAGA少年少女合唱団は、大草秀幸団長をはじめとし、3人の指導者の方々が佐賀市内の小中学校の児童生徒に声をかけて集まった。

発表会は佐賀市のエスプラッツであった。結成からわずか4カ月ちょっとだったが、多くの方々に練習の成果を聞いてもらい、もっと多くの団員を募る目的で開いた。

発表会は、約15分間で「ひばり」「お母さん」など3曲を披露した。初めての発表会で団員たちは緊張していたが、息を合った合唱で、日ごろの練習成果を十二分に発揮できたようだ。

わたしもうまく歌うことができた。これから、少しでも一緒に活動できる仲間が増えることを切に願っている。